

4. 「N21-ATTAC工法」(グラウンド等)基準設定

「N21-ATTAC工法」 標準施工方法/グラウンド等

施工項目	施工方法および備考
1. 改良機器	自走式土壌改良機または移動式ミキサーによる土の改良を標準とする。*トラクターやバックホウによる攪拌は認めない
2. 土の改良	作り置き(プレミックス)を標準とする。
3. その他の施工方法	上記以外の施工方法を用いる場合は、技術研究組合の審査を要する。
4. 禁則および備考	トラクターによる土質改良は、路盤材を掻きあげ、改良予定部分の70%~80%しか改良できないことから「N21-ATTAC工法」とは認定しない。 なお、施工方法は技術革新等に伴い適宜改訂される。